

## 6-8 上部コンクリート工事

点検時の作業を容易にすると同時に、雨水の浸入、浮上防止のため、浄化槽上部には鉄筋コンクリートを打設する。

上部コンクリートの鉄筋部分が地山の肩に掛かるように施工することが望ましい。型枠、配筋及びコンクリートの打設については、基礎コンクリートに準じる。

### (1) 締め固め

埋め戻しをした後、十分な締め固めを行い、地盤が安定したことを確認する。

### (2) 型枠工事

型枠を組み立てる。

### (3) 配筋工事

- ① 基礎コンクリートに準じる。
- ② 開口部補強金はD10以上とする。

表6-8-1 上部コンクリートの厚さ（無荷重型の例）

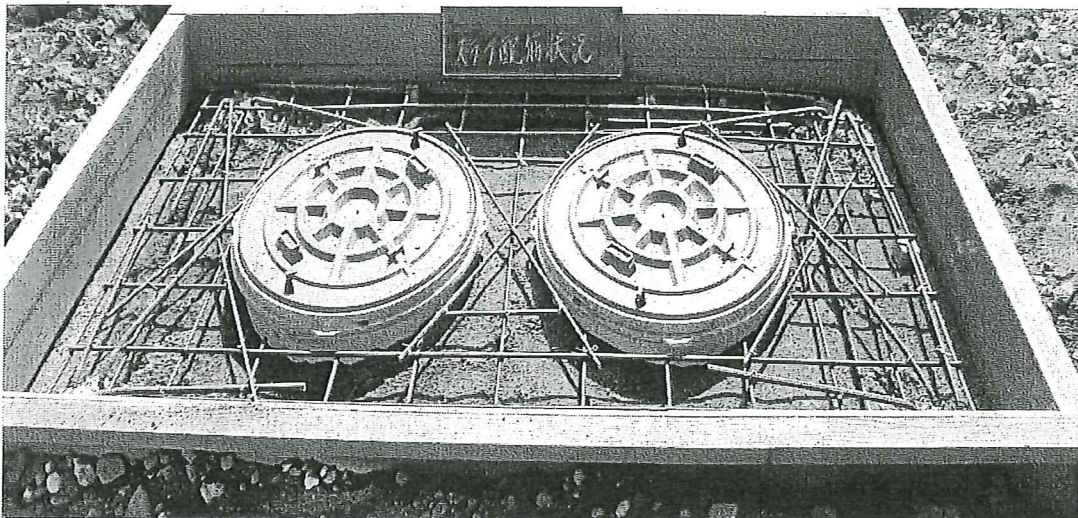
種 別		基礎等の厚さ (mm)
上部鉄筋コンクリート	コンクリート	100以上
	配筋	D10@200(シングル)

※耐荷重仕様でない浄化槽の上部に車庫等の荷重がかかる場合は、8-3耐荷重(駐車場)工事を参照

### (5) 嵩上げの状況を示す写真（上部コンクリート型枠及び配筋の状況がわかる写真）の拡大 （補助金関係提出用写真）

写真 6-8-1

（工事写真8(拡大)）



※工事写真として提出を求められている場合は、浄化槽設備士、標識、黒板とともに撮影した写真も必要